

問

消防団員の活動服は20年以上更新されていないが、今後の更新の予定は。

答

活動服の更新は、消防活動における安全性と機能性を高め、団員の士気の向上に資すると考えており、できるだけ早期に実施したい。



消防団への対応について

問

団員が定員に満たない状況が続いているが、その確保についての対策は。

答

消防団は地域の安心・安全等を守るために極めて重要な役割を担っている。装備の充実や、各種訓練における負担軽減を図っているほか、女性団員や機能別消防団員制度の導入、年額報酬の増額などにより団員の処遇改善を行っている。入団と活動がしやすい環境整備を継続し、団員確保に努める。

医療環境の充実について

問

市内の医療環境における医師などのおける医療スタッフの配置と設備の整備状況をどのように捉えているか。

答

本市での医療体制は、かかりつけ医療、急性期医療、回復期や慢性期に対応した医療など役割や機能分担が行われている。かづの厚生病院は地域の中核病院として一定の医療機能を維持する必要があり、地域医療を維持するための財政支援を行っている。高度医療が必要となった場合の提供については、県外の医療機関などと連携しているほか、必要に応じて搬送等を行うことで救命率の向上を図っている。

質問した項目

- 消防団への対応について
- 鹿角市の医療体制について
- 昨年8月の豪雨災害の復旧状況及び避難ルートについて



録画配信はこちらから

湯瀬 誠喜 議員（鹿山会）

質問時間 30分

問

脱炭素先行地域選定に向けた取り組み状況は。

答

市内外の発電業者と金融機関でコンソーシアムを形成し、市民や関係者と事業モデルの協議を重ねた上で、8月末期限の公募に応募した。



3歳以上の保育園児等への主食提供に関して

問

保護者の主食提供に関するニーズ調査について、分析結果と今後の方針は。

答

児童手当受給者約1千3百世帯に実施。（回答率：18％）給食での主食提供について、現在主食を持参しているクラスの保護者は①持参したい16％②有償でも提供してほしい10％③無償であれば提供してほしい73％に対し、主食を持参していないクラスの保護者では①15％②31％

かづの観光物産公社の外部監査指摘事項の改善状況について

問

令和4年度の仕入れ高においてプラザの占める割合は。

答

約73％と令和元年度から年々減少傾向にある。

問

新規取引先は直接取引とするなどの規定等の整備状況は。

答

規定は設けていないが、新規取引先については、すべて株式会社かづの観光物産公社との直接取引となっている。



録画配信はこちらから

笹本 真司 議員（無会派）

質問時間 30分

質問した項目

- 花輪線について
- 地域交通の整備について
- 3歳以上の保育園児等への主食提供に関して
- 脱炭素先行地域選定への取り組み状況について
- 工事入札の運用状況について
- かづの観光物産公社の外部監査指摘事項の改善状況について